

保育・教育・スポーツの仕事

保育士

両親が働いていたり病気だったりといった理由で家庭で十分に保育できない～5歳の子どもを保育。子どもが生年習慣や社会性を身につけるサポートをする。

親子をサポートする存在

ポイント1 両親の不足を支援、保育することで、保護者である子どもも信頼関係を築けるように考えてあげるのが大切。

日常生活をサポートする

ポイント2 保育所や生活支援などを通じては、か医療施設で日常生活の世話をすることも。子どもの健全な生活を支える役目。

必要資格

保育士 同等学力と実習修了時に(医療資格)

勉強できる対象校 ◎専門学校穴吹バティシエ福祉カレッジ
◎四国医療福祉専門学校



幼稚園教諭

小・中学校と異なり義務教育ではないものの学校教育法の規定ではそれに準ずる幼稚園において言葉や数の基本的な知識や音楽・絵画・運動などの教育を行う。

子どもたちの大切な時期を担う

3歳から小学校就学前までの幼児は、ちょうど人格が形成されやすい重要な時期のため、適切な教育をあげることが大切。

子どもに応じて教える力が必要

ポイント1 子どもが好きであるのももちろん、保護者の考え方や希望が多様化しているので、それに対応できる力が必要。

ポイント2 幼稚園教諭 同等学力と実習修了時に(医療資格)

勉強できる対象校 ◎専門学校穴吹バティシエ福祉カレッジ
◎四国医療福祉専門学校



アスレティックトレーナー

スポーツドクターおよびコーチとの緊密な協力のもと、スポーツ選手の健康管理を担当。おもにケガの予防と治療、コンディショニングの調整などを担当する。

スポーツ選手を體で支える

ポイント1 ケガをしやすく手に、一日一日健康を取り戻させ、第一線で復帰させるために、優しさと厳しさを兼ね備えることが大切。

スポーツの幅広い知識が必要

ポイント2 選手のコンディショニングづくりに一歩踏み出せるように、スポーツ医学やスポーツ心理学など幅広い知識が必要。

必要資格

四国医療専門学校



スポーツインストラクター

スポーツクラブやジムなどで、各種スポーツの指導を行う。競技スポーツの場合は実技指導を、健康増進が目的の場合は実技のほかに食事などの指導も行う。

長く関わったスポーツに携われる

ポイント1 生徒時代にクラブ活動などをスポーツに関わっていた人にとっては、好きなスポーツに携わるのが魅力。

専門知識と指導力、配慮が必要

ポイント2 専門性を追求した深い知識を持つとともに、子どもたちにわかりやすく教える指導力と安全に運動ができるような知識も必要。

必要資格

四国医療専門学校



他には ◎ベビーシッター ◎スクールカウンセラー ◎スポーツトレーナーなど

大好きな先生がいる
小さな子どもの世話を任せ
運動部で本気でがんばっています!



この職業の ホンネの話

卒業生へ
質問!

自分に一番合った学校に進学



けんしゅう園 勤務
保育士
野崎 奈津美さん

「私の1日」



施設 球 フィールド 医院 勤務
アスレティックトレーナー
中村 俊哉さん

「私の1日」

ホンネの②

曜間は仕事をしながら資格を取得!

理学療法士として働きながら、スポーツでケガをした方のリハビリを担当した際に自分の知識と技術不足を感じました。そこで専門的な技術や知識を習得するよアスレティックトレーナーの資格を取得。認定は仕事をしながら専門学校に通ったのです。強化時間の確保やスケジュール管理が大変でしたが、同じ志を持った仲間と会えたのはよかったです。

地味な作業の重要さと信頼関係の大切さ

専門学校に入りました。アスレティックトレーナーというのは華やかな職業だと思っていたが、実際には地味な作業がほとんどです。ですが、それがどれだけ重要かといふところがわかったのです。また、ちゃんとがんばっているつもりで、物語が進行すれば成績が上がりやすくなることがわかり、握手などの信頼関係構築の大切さを感じています。

適切な手助けができるよう知識と技術を習得したい

現在、病院ではスポーツ選手のリハビリを担当する機会をもいただいています。選手がプレー中にケガをして頑張って試合に出ようとしている姿を見たり、チームがいい試合をして選手に感謝された時に、この仕事を選んでよかったと思います。スポーツ選手がケガで困っている時に適切に手助けるように、知識や技術の習得に努めたいです。

